

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【公表番号】特表2019-502444(P2019-502444A)

【公表日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2019-004

【出願番号】特願2018-530847(P2018-530847)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

A 6 1 B 6/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 2 0 Z

A 6 1 B 6/12

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月11日(2019.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

カテーテル処置システムのための撮像システムのX線フレームレートを制御するための方法であって、

第1のフレームレートを示す第1の制御信号を生成するステップと、

前記第1の制御信号を撮像システムに提供するステップと、

前記第1のフレームレートで第1の画像のセットを取得するステップと、

前記カテーテル処置システムによって行われるカテーテル処置の少なくとも1つのパラメータを決定するステップと、

前記カテーテル処置の前記少なくとも1つのパラメータに基づいて第2の制御信号を生成するステップであって、前記第2の制御信号は第2のフレームレートを示すステップと、

前記第1のフレームレートを前記第2のフレームレートに調節するために前記第2の制御信号を前記撮像システムに提供するステップと、

前記第2のフレームレートで第2の画像のセットを取得するステップと、

前記第2の画像のセットをディスプレイに表示するステップと

を含み、

前記カテーテル処置の前記少なくとも1つのパラメータは、第2の経皮デバイスに対する第1の経皮デバイスの位置である、方法。

【請求項2】

前記第2のフレームレートは、前記第1のフレームレートよりも低い、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第2のフレームレートは、前記第1のフレームレートよりも高い、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記少なくとも1つのパラメータは、前記第1の画像のセットにおける少なくとも1つの画像の拡大レベルをさらに含む、請求項1に記載の方法。

**【請求項 5】**

前記少なくとも1つのパラメータは、脈管系の形状に対する経皮デバイスの位置をさらに含む、請求項1に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記少なくとも1つのパラメータは、脈管系の領域の動きをさらに含む、請求項1に記載の方法。

**【請求項 7】**

少なくとも1つの経皮デバイス及び前記少なくとも1つの経皮デバイスに結合される少なくとも1つの駆動機構を備えるベッドサイドシステムと、

撮像システムと、

前記ベッドサイドシステム及び前記撮像システムに結合されるワークステーションとを備えるカテーテル処置システムであって、

前記ワークステーションは、

ユーザインターフェース、

少なくとも1つのディスプレイ、

前記ベッドサイドシステム、前記ユーザインターフェース、前記少なくとも1つのディスプレイ及び前記撮像システムに結合されるコントローラ

を備え、

前記コントローラは、

第1のフレームレートを示す第1の制御信号を生成すること、

前記第1の制御信号を前記撮像システムに提供すること、

前記カテーテル処置システムによって行われるカテーテル処置の少なくとも1つのパラメータを決定すること、

前記カテーテル処置の前記少なくとも1つのパラメータに基づいて第2の制御信号を生成することであって、前記第2の制御信号は第2のフレームレートを示すこと、及び

前記第1のフレームレートを前記第2のフレームレートに調節するために前記第2の制御信号を前記撮像システムに提供すること

を行うようにプログラムされ、

前記撮像システムは、前記第1のフレームレートで第1の画像のセットを取得し且つ前記第2のフレームレートで第2の画像のセットを取得するように構成され、

前記ベッドサイドシステムは、第1の経皮デバイス及び第2の経皮デバイスを含み、前記カテーテル処置の前記少なくとも1つのパラメータは、前記第2の経皮デバイスに対する前記第1の経皮デバイスの位置である、カテーテル処置システム。

**【請求項 8】**

前記撮像システムは、蛍光透視法システムである、請求項7に記載のカテーテル処置システム。

**【請求項 9】**

前記第2のフレームレートは、前記第1のフレームレートよりも低い、請求項7に記載のカテーテル処置システム。

**【請求項 10】**

前記第2のフレームレートは、前記第1のフレームレートよりも高い、請求項7に記載のカテーテル処置システム。

**【請求項 11】**

前記少なくとも1つのパラメータは、前記第1の画像のセットにおける少なくとも1つの画像の拡大レベルをさらに含む、請求項7に記載のカテーテル処置システム。

**【請求項 12】**

前記少なくとも1つのパラメータは、脈管系の形状に対する経皮デバイスの位置をさらに含む、請求項7に記載のカテーテル処置システム。

**【請求項 13】**

前記少なくとも1つのパラメータは、脈管系の領域の動きをさらに含む、請求項7に記

載のカテーテル処置システム。